



2020年10月8日

各 位

会社名 株式会社 タダノ  
コード番号 6395  
お問合せ先 執行役員 吉田 耕三  
T E L (087)839-5600

## ドイツ子会社2社の事業再生手続き申請のお知らせ

当社のドイツ子会社である Tadano Demag GmbH (以下 TDG) と Tadano Faun GmbH (以下 TFG) は本日、現地法に基づく事業再生手続きを進めることを決定し、ツヴァイブリュッケン裁判所 (以下裁判所) に手続きを申請しましたので、下記のとおりお知らせします。

### 記

#### 1. 申請の理由・背景

当社は長期目標である「LE(=Lifting Equipment)世界 No.1」達成に向けた施策として2019年7月、ドイツの Demag ブランドのクレーン事業を買収しました。これにより、オールテレーンクレーンの更なる拡充とクローラクレーンという新たな製品ラインナップを加え、当社グループはお客様の幅広いニーズに対応することが可能となりました。

買収以来、TDG と既存の TFG は統合活動を進め、グループとしてのシナジー効果発揮と早期の黒字化を目指してまいりました。しかしながら、本年発生した新型コロナウイルス感染症の影響によって、世界のクレーン需要は停滞し、欧州事業の黒字化に向けた計画にも大きな遅れが生じる見通しが判明しました。

このような状況を踏まえ、TDG 及び TFG は本日、ドイツ倒産法270条bにもとづく事業再生手続き(注1)を進めることを決定しました。この制度では、企業が通常業務を維持しながら再建を進められるよう制度的支援を受けられます。よって TDG・TFG の生産・販売・サービス活動に影響は及びません。

当社としても、この手続きによって欧州事業の再建がよりスピーディに進み、タダノグループの長期成長につながるものと考えております。

(注1) ドイツ事業再生手続きとは、ドイツ倒産法270条bに定められた自己再生手続き(英語では Insolvency proceedings with self-administration) 及び防護的保全手続き(英語では Protective shield proceeding) を併せて示したものです。

#### 2. 負債総額

TDG・TFG 合算で374百万ユーロ(約453億円、2020年6月末時点)(注2)

(注2) 2020年6月末時点の財務諸表上の負債総額を合算したものです。なお、ドイツ事業再生手続きにおいては「申請企業が債務超過に陥っておらず、事業再建の見通しが明るいこと」が制度適用の条件となっております。

### 3. TDGの概要

(1) 名称	Tadano Demag GmbH		
(2) 所在地	Europaallee 2, 66482 Zweibrucken, Germany		
(3) 設立年月日	2002年1月14日		
(4) 代表者	Jens Ennen		
(5) 事業内容	建設用クレーン等の製造販売		
(6) 資本金	20百万ユーロ		
(7) 大株主及び持株比率	株式会社タダノ 100%		
(8) 当社との関係	資本関係	上記(7)のとおり	
	人的関係	当社従業員2名を役員として派遣	
	取引関係	同社の建設用クレーンを当社が仕入販売	
(9) 直近3か年の経営成績及び財務状況			
	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期※
純資産	-	-	240百万ユーロ
総資産	-	-	474百万ユーロ
売上高	-	-	204百万ユーロ
営業利益	-	-	△16百万ユーロ

※同社は2019年7月末にTerex社から買収したため、同年8月以降の業績数値のみ開示させていただきます。

2019年度売上高及び営業利益は、2019年8月1日から12月31日までの5ヶ月累計となります。

### 4. TFGの概要

(1) 名称	Tadano Faun GmbH		
(2) 所在地	Faunberg 2, 91207, Lauf a. d. Pegnitz, Germany		
(3) 設立年月日	1990年5月14日		
(4) 代表者	Jens Ennen		
(5) 事業内容	建設用クレーン等の製造販売		
(6) 資本金	45百万ユーロ		
(7) 大株主及び持株比率	株式会社タダノ 100%		
(8) 当社との関係	資本関係	上記(7)のとおり	
	人的関係	当社役員2名、従業員2名を役員として派遣	
	取引関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当社の建設用クレーンのキャリア製造委託</li> <li>・当社よりクレーン上部を仕入、建設用クレーンを製造並びに自社製品を販売</li> <li>・同社の建設用クレーンを当社が仕入販売</li> </ul>	
(9) 直近3か年の経営成績及び財務状況			
	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期
純資産	119百万ユーロ	104百万ユーロ	78百万ユーロ
総資産	243百万ユーロ	285百万ユーロ	270百万ユーロ
売上高	279百万ユーロ	313百万ユーロ	349百万ユーロ
営業利益	△2百万ユーロ	△9百万ユーロ	△24百万ユーロ

### 5. 当社のTDG及びTFGに対する債権

2020年6月30日現在の当社のTDG及びTFGに対する債権は下記の通りとなっております。

- ・貸付金 10,921百万円
- ・その他債権 52百万円

## 6. 当該子会社の株式の評価額

当社グループでは子会社株式及び関連会社株式について、市場価格がなく時価を把握することが極めて困難と認められるため、子会社株式及び関連会社株式の時価を有価証券報告書等で開示しておりません。

## 7. 今後の見通し

TDG・TFGの2社は今後、裁判所が任命したTrustee（監督委員）の監督のもとで再建計画を策定し、関係者との協議を進めます。計画は、裁判所による審査を経て、議決権を行使した債権者数の過半数、かつ議決権を行使した債権者の議決権額（債権額）の2分の1を超える者の賛成を得ることで正式承認となる予定です。

本件が当社の業績に与える影響については、今後、手続きの進展を注視し、当社の業績へ与える影響を含め、開示すべき事由が発生した際には速やかに開示いたします。

以上